

福島県福祉人材センター

就職活動 ハンドブック

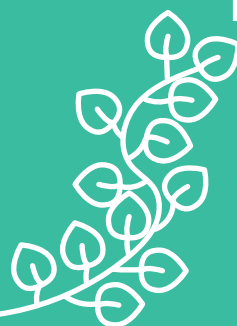
はじめに

これから福祉職を目指される方へのメッセージとして
福島県内の福祉施設の職員の方から、こんなメッセージをいただいています。

福祉の職場は、スタッフみんなで連携をして、
“自分がしてもらってうれしいこと”という、当たり前のことを行う職場です。
そのため、“福祉”や“介護”を難しくとらえずに、
それまでの経験を活かしつつ、人との関りが好きなのであれば、
ぜひとも挑戦してください。

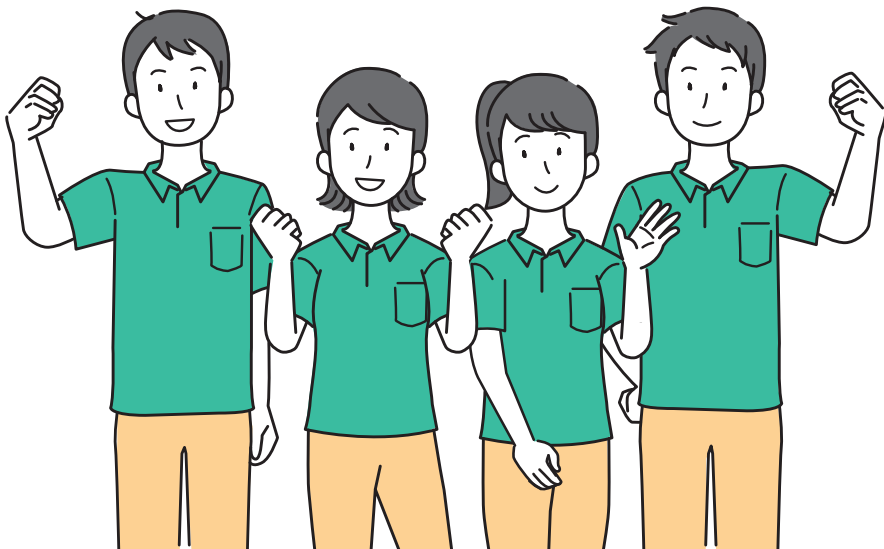
福祉人材センターでは、福祉の職場への就職を目指している方を応援しています。
本冊子が、少しでもヒントになれば幸いです。

福島県福祉人材センター



目次

1. 就職活動にあたって	3
2. 就職活動ですることは?	4
3. 就職活動の準備	
① 自分自身を知る	5
② 情報収集し、業界や職場を知る	6
③ 履歴書、職務経歴書を作成する	8
4. 採用までのながれ	13



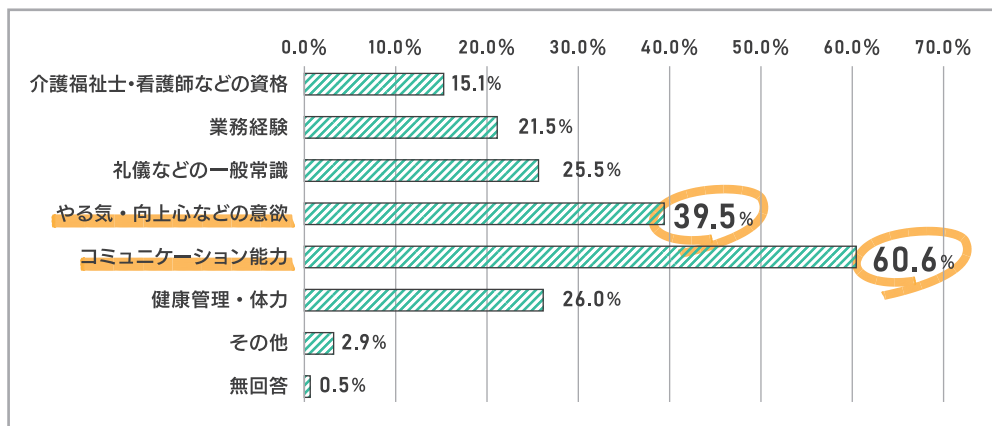
01 > 就職活動にあたって

就職活動は、今までの職務経験や身につけた専門技術・知識、取得した資格など、自分自身のキャリアを発揮する活動となります。

ちなみに、福祉の現場では「コミュニケーション能力」や「仕事の意欲が高い人」が求められており、必ずしも福祉関係の資格があることが採用条件の第一候補に挙げられているわけではありません。

これらをふまえ、自分自身を見つめ直した上で、就職活動を進めていきましょう！

福祉の仕事に必要な能力・適性とは？



令和2年度 福祉施設・事業所職員就業意識調査報告書より(社会福祉法人福島県社会福祉協議会 福祉人材センター)

求める人材は

- 思いやり
- 素直 ○向上心 ○協調性
- 笑顔であいさつができる
- 歩き方や姿勢を大事にする

人柄重視で、意欲があり、
まじめに働いていただければ、
資格は問わない。
法人で育成していく。



平成31年～令和3年 福島県内社会福祉施設・事業所等訪問事業より
(各法人等の採用担当者からの声)

02 > 就職活動ですることは？

就職活動は大まかに下記のながれで進みます。これらをふまえた上で、応募、面接（試験）、採否決定と進んでいくことになるため、まずは事前の準備が必要となります。

- 1 自己分析 = 自分自身を知る
- 2 仕事理解 = 情報収集し、業界や職場を知る
- 3 書類作成 = 履歴書、職務経歴書等を作成する



自己分析とは、自分自身を知ることです！

03 就職活動の準備

1

自己分析 = 自分自身を知る

就職活動における「自己分析」とは、今後の進路を選択していくために自分を知り、さらに自分の考えをまとめる作業を行うことです。「自分は何がしたいのか」「自分は何ができるのか」を自分の言葉でまとめてみましょう。

自分自身を客観的に整理して文章にすることは、後に必要となる履歴書や職務経歴書を作成する際に役立ちます。

また、自己理解を深めるためのツールとして「ジョブ・カード」を活用することも一つの方法です。履歴書や職務経歴書をより詳しくしたような用紙で、厚生労働省のホームページからのダウンロードやハローワークなどで入手することができます。

詳しくは、下記サイトにてご確認ください。

ジョブ・カード制度
総合サイト

<https://jobcard.mhlw.go.jp/index.html>



「ジョブ・カード」を活用するメリット

求職者

- 応募書類として活用できる
- キャリアプランの構築に役立つ
- 職業訓練に活用できる

など

在職者

- 転職などのキャリア形成にも役立てられる
- 実務能力を証明できる

など

上記サイトでは自身の「職業スキルのチェック」などもネット上でできます！
様々なツールを活用しましょう！



2

仕事理解 = 情報を収集し、業界や職場を知る

福祉人材センターやハローワーク(公共職業安定所)において、福祉の仕事の情報収集を試みましょう。

福祉のお仕事

<https://www.fukushi-work.jp/job/>



ハローワークインターネットサービス

<https://www.hellowork.mhlw.go.jp/>



賃金は？ 休日は？

福祉人材センターで取扱う求人実績からお伝えすると、賃金は働き方の違いや資格の有無など「手当」において違いがあります。

賃金

=

基本給

+

資格手当・処遇改善手当等

+

夜勤手当

ここに違いが出ます！

非常勤・パート勤務であっても、夜勤をすれば夜勤手当がついたり、施設・事業所が指定する資格を所持していれば資格手当や、賞与が出る場合もあります。

また、介護職員処遇改善加算とは、「キャリアアップの仕組みを作ったり、職場環境の改善を行った介護施設・事業所に、報酬という形で介護職の給与を上げるためのお金を支給する」という制度です。介護施設・事業所によっては、この部分が手当として出ています。

また、休日は年間112日となっており、週で換算すると週休2日程度となります。(平均休日 112日÷52週=2.15日/週)



03 就職活動の準備

情報収集の一つとして**施設見学**をおすすめします！

応募をする前の「施設・事業所見学」をおすすめしています。また、応募する方への見学を必須要件としている施設・事業所もあります。

施設見学を勧める理由は

- ✔ 日常生活で関わりがあまりない職場を応募前に知ることが出来る
- ✔ 採用面接ではないため、率直に採用担当者の方と話ができる
- ✔ 職場の雰囲気(職員層、施設・事業所内など)を感じとることができる

つまり、面接前に実際の現場を訪問することにより、その職場が自身に合っているかどうかを肌で感じとっていただきたいのが最大の理由となります。

▼ 施設見学時のポイント

- ✔ 施設・事業所の理念・方針について、担当者の言葉で聞いてみる
- ✔ 職員の育成、資格取得に対する支援制度等はどうなっているか？
- ✔ 施設・事業所の雰囲気はどうか？働いている職員や利用者の様子はどうか？



3

書類作成 = 履歴書、職務経歴書等を作成する

応募書類には、「①添え状、②履歴書、③職務経歴書、④その他書類(必要な場合)」を一つの封筒に入れて、送ります。

各応募書類の例を、参考にして、自身の書類を作成してください。

なお、履歴書等の様式は、A版が統一して使われていることも多いため、A4版をおすすめします。応募先から指定されているときは、その様式に従ってください。

令和〇年〇月〇日

社会福祉法人●●●会
〇〇苑 採用担当 ●●●様

〒900-1234
福島県〇市〇町1-2-3
福島 花子

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび、福島県福祉人材センターの紹介により、生活介護員に応募させていただきます。

私は、●●●●●大学を卒業後、●年間特別養護老人ホームの現場で介護職を経験してきました。

これまでの経験を活かして、さらに介護職員として成長すべく、御社にて仕事をしたいと考え、今回応募させていただきました。

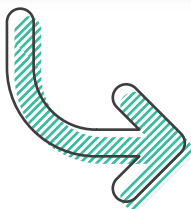
履歴書、職務経歴書を送付させていただきますので、ぜひご検討の上、面接の機会をいただきますようお願いいたします。

① 添え状(例)

② 履歴書

③ 職務経歴書

④ その他書類



表

912-3456

切手

福島市□□3-□△

採用担当 ○○○苑
○○○様

(応募書類在中)

裏

自分の
郵便番号、
住所、氏名

履 歴 書(例)

令和〇年〇月〇日現在

POINT
日付を忘れずに！
投函日または訪問日

ふりがな 氏 名	ふくし はなこ 福祉 花子	POINT 氏名は 楷書で記入	写真をはる位置 縦36-40mm 横24-30mm 本人単身胸から上 裏面のりづけ
平成〇年 〇月 〇日生(満 〇歳)	男 <input type="checkbox"/> 女 <input checked="" type="checkbox"/>		
ふりがな 現住所 〒960-〇〇〇〇 福島県福島市△△3-10-3	「ふりがな」とある 場合はひらがなで 「フリガナ」とある 場合はカタカナで記入	POINT	電話 024-123-4567 FAX 024-123-4567 携帯電話 090-5211-0000
ふりがな 現住所 〒 同上	(現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入)		
メールアドレス： hanako@〇〇〇.or.jp			

年	月	学歴・職歴 (各別にまとめて書く)
学 歴		
平成〇	3	福島市立〇〇中学校卒業
平成〇	4	福島県立〇〇高等学校入学
平成〇	3	福島県立〇〇高等学校卒業
平成〇	4	△△大学文学部〇〇学科入学
平成〇	3	△△大学文学部〇〇学科卒業
職 歴		
平成〇	4	株式会社〇〇〇〇入社 営業部に配属
平成〇	3	株式会社〇〇〇〇退社(介護業界への転職を目指し)
平成〇	6	社会福祉法人〇〇会 〇〇福祉園入職 介護職(常勤・正規以外)
平成〇	7	社会福祉法人〇〇会 〇〇福祉園退職(契約満了により)
		以 上

POINT
省略せず、
正式名称で記入

POINT
「学歴」と
「職歴」は
分けて書く

年	月	免許・資格
平成〇	5	普通自動車運転免許取得
平成〇	5	介護職員初任者研修終了

POINT
取り組んでいることがあれば、記入前向きな姿勢を出す

その他特記事項

現在、介護福祉士取得を目指して勉強をしています。

POINT
説明文を加え、内容がイメージできるようにする福祉現場で何が役立つかわからないので、好きなこと、得意なこととはできるだけ記入する

趣味・特技など

卓球(地元卓球クラブに所属。週1回程度)
ワード・エクセル(日常的な文書作成・データ集計程度)
書道

POINT
自分のこれまでの経験や実績をふまえ、そのような仕事に貢献できるか、したいかという観点から記入。面接でも問われる事項なので重要!

志望の動機

営業時代に、高齢者向け衣類の販売営業に5年間携わり、高齢者の方に直接接する仕事に関心を持ちました。
その後、介護職として2年間働き、夜勤も一人で担当できるようになりました。
貴法人は地域に根ざし、地域のニーズに沿いながらさまざまな高齢者福祉事業を総合的に展開されていることを知りました。
仕事をする上では、利用者の気持ちに寄り添いながら、細やかな介護を心掛けていきたいと思えます。初心を忘れず、やる気と協調性を発揮して仕事に取り組みたいと思えます。

本人希望記入欄(特に給料・職種・勤務時間・勤務地・その他についての希望などがあれば記入)

希望職種：介護職

勤務地：〇〇事業所を希望しますが、貴法人の人事に従います。

POINT
特別な希望があれば記入志望した事業所に就職したらどのような仕事に取り組んでいきたいかを記入する

通勤時間 約 時間 20分	扶養家族数(配偶者除く) 0人	配偶者 有 (無)	配偶者の扶養義務 有 (無)
------------------	--------------------	--------------	-------------------

福祉職場経験者の職歴 記入例

令和〇年〇月〇日

職務経歴書

福島県福島市〇〇町〇-〇
携帯電話 090-〇〇〇-〇〇〇〇
福祉 花子

1 希望職種

生活支援員

2 職務要約

〇年間、特別養護老人ホームで介護職に従事し、現在は福祉作業所で生活支援員として、クッキーやパン作りを通し障害者の自立支援にやりがいを感じています。

3 職務経歴

(1) 社会福祉法人〇〇 〇〇特別養護老人ホーム 平成〇年〇月～平成〇年〇月

【団体概要】

所在地：福島県福島市〇〇〇3-10-3
利用者：50名

【職種・担当業務】

介護職(正規職員)
※利用者の食事・入浴・排泄等の支援
※レクリエーションの企画・運営
※外出の介助等

(2) 社会福祉法人〇〇会 〇〇福祉作業所 平成〇年〇月～現在

【団体概要】

所在地：福島県伊達市〇〇1-1
利用者：40名

【職種・担当業務】

生活支援員(非常勤職員)
※障害者の生産活動(クッキー・パン作り等)の支援
※利用者の生活支援

4 これまでの仕事を通じ、身につけた職業能力・知識・経験

※高齢者介護の知識と経験
※陶芸の基礎技術を習得し、特別老人ホームで「陶芸クラブ」を担当
※知的障害者支援の知識と経験
※生産品目(天然酵母パン)の品質開発に携わり、売上10%向上

5 自己PR

※利用者一人ひとりの思いや考えを尊重した支援を行うよう努めています。
※職員やボランティアと協力し、良好な関係を持つことができます。
※与えられた仕事に留まらず、自ら仕事を見つけ取り組むことができます。

令和〇年〇月〇日

職務経歴書

福島県福島市〇〇町〇-〇

携帯電話 090-〇〇〇-〇〇〇〇

福祉 福男

1 希望職種 生活支援員

POINT
他業界から福祉業界へ
転職する理由と決意を伝え、
応募先が納得できる内容にする

2 職務要約

3 職務経歴

(1) 有限会社〇〇〇 平成〇年〇月～平成〇年〇月

【会社概要】

所在地：福島県〇〇市〇〇1-1

業種：小売業

【職種・業務内容】

※営業職として家具用品の販売

※商品の在庫管理、伝票整理

※アルバイト5名の教育管理

【業務実績】

※丁寧な接客により、月間売上〇〇万円を達成しました。

※伝票整理、在庫管理では正確さと迅速な対応が求められました。

※アルバイト管理を経験し、情報共有の難しさと必要性を実感しました。

POINT
他業界での仕事経験から、
福祉業界にも通用する能力や
姿勢をアピールする

(2) 株式会社〇〇〇 平成〇年〇月～令和〇年〇月

【会社概要】

所在地：山形県△△市〇〇〇3-3-3

職種：飲食業(ラーメンチェーン店)

【職種・業務内容】

※営業職として新規オーナー候補者の育成

また、オーナー対象の講演の企画・運営

※パート社員の募集や雇用管理方法の教育・指導

【業務実績】

※新規オーナーとコミュニケーションを取り、月間〇件を達成しました。

※オーナー対象の講演は2名体制で連携、年〇回実施しました。

4 免許・資格

平成〇年〇月 普通自動車運転免許(AT限定)取得

平成〇年〇月～平成〇年〇月 訪問介護員養成研修2級課程修了

5 仕事への取り組み姿勢

※顧客の満足を第一に考え、サービス向上に取り組みます。

※仕事の優先順位をつけ、効率的に業務を行います。

※進んで仕事を見つけ、新しい仕事に取り組みます。

04 採用までのながれ

1

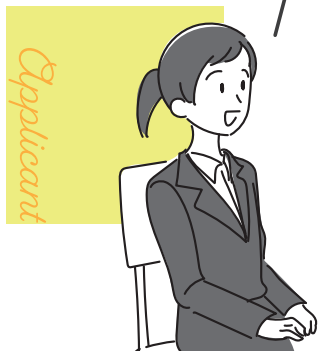
面接

面接は、求職者と雇用する側が実際に対面して、お互いの条件を満たすかどうかを判断する就職決定への最終課程です。

とくに、求職者と雇用側は対等な立場であると意識していくことが大切です。そのため、それぞれの目的を考えながら、その両方が満足できるような受け答えができるように心がけてください。

応募者側の目的

- 職務内容についての確認
- 将来への展望、社風・社長(または上司)の考えや人柄を知る
- 立地や通勤時間の把握、給与・休日・勤務時間等の確認



雇用側の目的

- スキルの確認
(職務遂行可能な能力、経験、実績及び資格のある人かどうか)
- 協調性の確認
(会社に適応できるかどうか)
- 仕事をする意欲があるか
(モチベーションはどうか)
- 人柄や価値観を知る
(働く目的、キャリアプラン、性格など)



2

選考結果後の留意点

選考結果の通知について

後日郵送や電話での連絡が一般的です。

その求人に複数の人が応募している場合、選考に時間がかかる場合もあります。

面接時に伝えられた予定期日を過ぎても連絡がない場合においては、自分から問い合わせてみるのもいいでしょう。

内定時の注意点

内定(採用)の通知がきたら、出来るだけ早く返事をするようにしましょう。

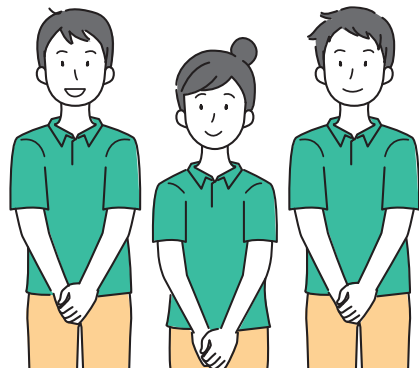
また、細かい労働条件等について「労働条件通知書」を受け取り、労働条件をよく確認するようにしましょう。

内定後に辞退する場合

早い段階で担当者に電話し、内定辞退の意向を伝えてください。

内定後の辞退は、相手先の採用計画に支障を与えるため、意思表示はなるべく早く行うよう心がけてください。

福祉の仕事は、いままでの経験を
存分に活かしていただき、
たくさんの人と関わりながら
行う仕事です！
福祉人材センターは
そんなあなたを応援しています！



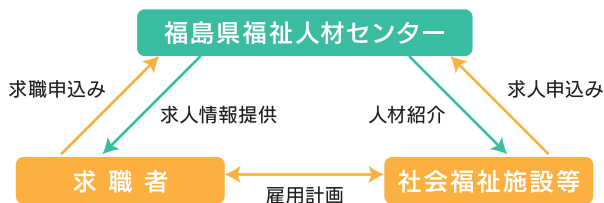
福島県福祉人材センターのご案内

法律に基づく公的な機関なので安心してご相談ください。

福島県福祉人材センターは、社会福祉法に基づき県知事の指定を受け、福島県社会福祉協議会に設置されています。また、職業安定法に基づく無料職業紹介事業(厚生労働大臣許可)として、福祉の仕事の紹介・あっせんを行っています。

福祉の職場をめざす方と良い人材を求める福祉の職場との橋渡しをします。

福祉の仕事を探している方と人材を求める福祉の職場(社会福祉施設等)をつなぐ役割を担っています。



お問合せ先

〒960-8141 福島県福島市渡利字七社宮111
福島県総合社会福祉センター内
TEL 024-521-5662 FAX 024-521-5663
[利用時間] 月～金曜日 9:00～17:00
※土・日・祝日及び12/29～1/3は休日です
<https://f-fjc.com/>



福島県福祉人材センター 検索